

第六十九回帝國議會
衆議院

重要肥料業統制法案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

重要肥料業統制法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月十六日(土曜日)午前十一時
九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事矢野庄太郎君 理事松田喜三郎君

理事河野 一郎君

土屋 寛君

中野 邦一君

寺田 市正君

岩瀬 亮君

鶴 惣市君

平野 力三君

三宅 正一君

出席國務大臣左ノ如シ

陸軍大臣伯爵 寺内 壽一君

農林大臣 島田 俊雄君

商工大臣 小川郷太郎君

出席政府委員左ノ如シ

對滿事務局次長 青木 一男君

農林政務次官 田邊 七六君

農林省農務局長 戸田 保忠君

商工政務次官 池田 秀雄君

商工省工務局長 岸 信介君

商工書記官 小金 義照君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

重要肥料業統制法案(政府提出)

○西村委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマ

ス、先日御要求ニナリマシタ陸軍大臣方御

出席ニナツテ居リマスカラ、此際御質疑ヲ願

ヒマス——河野君

○河野委員 此機會ニ陸軍大臣即チ對滿事

務局總裁トシテ兩面ノ立場ニ於テ御答辯ヲ

願ヒタイト思ヒマス、先ヅ最初ニ肥料ノ問

題ヲ農村全體ノ問題トシテ一言申上ゲテ、

御意見ヲ承ツテ見タイコトガアルノデアリ

マス、ソレハ私數年前ニ、滿洲事變後ニ滿

洲ノ方ニ參リマシテ、當時ハ小磯閣下ガ滿

洲ニオ居デニナツタ時デアリマシタガ、我國

ノ農村ニ於キマシテハ日滿經濟統制、即チ

滿洲事變時ニ於ケル我國ト滿洲國トノ經濟

的關聯ノ立場ニ於テ、ドウ云フ利益ガ齎ラ

サレルカ、我が農民大衆ニハ果シテ滿洲國

獨立後ニ於テ、ドウ云フ風ナ利害關係ガ齎

ラサレルカト云フコトヲ、吾々ハ常ニ考ヘ

テ居ルノデアリマス、又吾々ノ農村ニ於キ

マスル子弟、軍籍ニ在ル者、特ニ出征シテ

居リマス軍人ニ致シテ見マスナラバ、自分

達ガ彼ノ地ニ於テ皇國ノ爲ニ日夜奮勵努力

シテ居ル、其結果一體ドウ云フコトガ自分

達ノ親兄弟ニ影響シテ來ルカト云フコト

ハ、當然考ヘルコトデアリマス、所ガ私滿

洲ニ參リマシタ當時ニ、各將卒ノ御奮闘ノ

跡ヲ親シク拜見致シマシテ、熟考ヘタコト

ガアル、是ダケ苦シイ思ヒヲシテ、滿洲ノ此

ヒDOI所ニ來テ働イテ、郷里ヘ歸ツテ見レ

バドウカ、自分ノ親兄弟ハ滿洲事變勃發以

來、常ニ高イ肥料ヲ買ハサレテ居ル、ソレ

モ滿洲ニ關係ガナイモノナラバ別デアリマ

ス、滿洲事變勃發後ニ於ケル所ノ我國ノ大

豆粕、豆粕デアリマス、滿洲特產ノ豆粕デ

アリマス、此豆粕以外ニハ日本ノ百姓ト滿

洲國ノ關係ハ殆ドナイ、日滿經濟ノ統制ノ

結果ガ、我國農村ニ齎ラス利害關係ト云フ

コトカラ言ツテ、豆粕ダケデアリマス、其豆

粕ノ値段ガ滿洲事變勃發後ニ於テ、農村

子弟ガ一生懸命働イタ結果豆粕ガ上ツテ來

タ、自分達ガ滿洲ニ行ツテ一生懸命働ク間

ニ、事變前ヨリモ豆粕ガ上ツテ來ルト——

眞ニ滿洲問題ニ付テ理解ノアル者ハ別デア

リマスガ、農村ノ子弟ニ於テ、定メシ是ダ

ケ我國ノ生命線確保ノ爲ニ働イタ、日滿經

濟統制ノ立場カラ、是ダケ自分達ガ努力ス

レバ、定メシ自分達ノ親兄弟ハ、ソレニ依

テ相當ノ利益ガ齎ラサレルガラウ、各種ノ

方面ニ於テ好結果ガ齎ラサレテ居ルガラウ

ト考ヘテ、家ニ歸ツテ見ルト、豆粕ノ値段ガ

ドン／＼上ツテ居ル、サウ云フコトデハ

——眞ノ經濟ノ原則ヲ深ク解シテ、理解ノア

ル者バカリナラバ宜シイガ、サウデナイ者ハ

困ル、殊ニ吾々農村ニ住ンデ居ル者ハ——

此意味ニ於テ軍當局ハ特ニ留意セラレテ、

出來ヌコトハ已ムヲ得ヌガ、出來ルダケノ

努力ハシテ貰ハナケレバイカヌ、御考ハシ

テ貰ハナケレバナラヌト云フコトヲ、當時

強ク小磯閣下ニ私ハ申上ゲタ、歸ツテ來テカ

ラ議會ニ於テ、當時ノ農林大臣ヲシテ居ラ

レタ後藤サンニモ、其事ヲ議會デ申上ゲタ、

ト申シマスノハ滿鐵ノ運賃ガ高イ、滿洲事

變勃發後ニ於テ一番目立ッテ儲ケタノハ滿

鐵ノ株主デアラウ、滿鐵ノ株主ハ一番旨ク

ヤッタラウ、財閥資本家ハ旨クヤッタラウガ、

農民大衆ハソレニ依ッテ、豆粕ノ値段ガ上ッテ、自分達ノ懷ロガ工合ガ悪クナッタ以外ニハ、何等ノ影響ハナイ、斯ウ云フコトデハ非常ニ困ル、而モ其満鐵ノ運賃ガ非常ニ研究シテ、ギリ／＼ノ所マデ下ゲテアルナラバ兎角モ、御承知ノ通り満鐵ノ運賃ハ世界一高イ運賃デアル、アレ程高イ運賃ハ世界中ニナイト云フコトヲ、私ハ聞イテ居リマス、ソナ高イ運賃ヲ取ッテ、一部株主ニ儲ケサセテ、農家ノ子弟ガ働イテ豆粕ノ値段ガ上ッテ居ル、コンナ馬鹿ナ話ハ何處ニ行ッテモナイ筈デアル、ソレハ確ニ皇國ノ爲ニ我國ノ忠勇ナル軍人デアリマスカラ、利害ヲ超越シテ働キマス、働キマスノデアリマスケレドモ、之ヲ指導ノ立場ニナッテ、十分御考ヲ願ハナケレバナラス、ヤッテ出來ヌト云フナラバ兎角、ヤレバ出來ルモノダカラ、ヤッテ貰ハナケレバナラス、サウ云フ依怙最良ガアッテハイカヌト云フコトヲ、常ニ機會アル毎ニ言ウタノデアリマスガ、漸ク最近何デモ多少ノ改正ヲ加ヘタト云フコトデアリマスガ、大シタコトデヤナイラシイ、而モ是ガ滿洲國ノ奥地ニ住ンデ居ル者ニシマスルト、此大豆ニ對スル運賃ガ高イ爲ニ、滿洲國ソレ自身ノ工業發達ヲモ阻害シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、日

滿經濟ノ關係カラ、先ヅ第一ニ考ヘルナラバ、滿鐵ノ運賃ヲモット／＼引下ゲル、又特定ノ物ニ依ッテハモット引下ゲル、今日我國ニ於テハ、今茲ニ議題ニナッテ居リマスル肥料法案デアリマスガ、其最モ重點ヲ占メテ居リマスル硫酸安窒素、此硫酸安窒素ニ付テハ常ニ非常ニ關係ノ深イ大豆粕、豆粕デアリマス、此豆粕ニ付テヤレバ出來ルコトヲ、而モ當然考ヘナケレバナラスコトニ付テ、何等政府ノ方ニ於テ積極的ニ御留意ニナッタコトガナイト云フコトハ、甚ダ吾々遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此際軍當局ニ於カレマシテハ、又對滿事務局ノ總裁ノ地位ニ御在リニナリマス陸軍大臣ト致シマシテハ、如何ニ御考ニナリマスカ、御所見ヲ伺ッテ見タイト思フノデアリマス

○寺内國務大臣 農民ニ安イ肥料ヲ供給シナケレバナラスト云フコトハ、モウ言フ迄モナイコトデアリマス、私共サウナクテハナラスト思ヒマス、ソレニ付キマシテ今ノ滿洲ノ大豆ノコト、之ニ付キマシテハ實ハ今マデ自分モドウ云フ偵段デ、ドウナッテ居ルト云フコトモ承知致シテ居リマセヌデゴザイマシタ、十分一ツ研究ヲ致シマシテ、將來善處スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○河野委員 兎ニ角一應私ハ了承致シマ

ス、此次ノ議會マデニ若シ其儘ナラバ、其際ニ斷乎トシテ私ハ陸軍大臣ノ彈劾ヲヤリマスカラ、一應ハ軍人サンダカラ、其言葉ヲ信用シテ、サウ爲サルドラウト云フコトヲ私ハ信用致シマス、今マデノ方ハ十分ニヤラナカッタカラ、其點ハ私ガ申スコトハ失禮デヤナイ、今マデ陸軍大臣ノ御留意ヲ私ハ願フタノデス、林サンニモ申上ゲタシ、時ノ農林大臣ニモ申上ゲタガ、依然トシテ何レモヤラズニ、何等大シタ理由モナクシテ、其儘、此次ノ議會マデニ十分考慮シヨウ、次ノ議會マデニハ努力シヨウト言ハレテ居ル、私ハ代議士ニナッテ五年間ニナリマスガ、五年間ソレデ來テ居ル、ダカラ其點ハ特ニ申上ゲテ置ク次第デアリマス、コンナ不當ナル馬鹿々々シイコトハナイ、モットモット徹底的ニ運賃ヲ改正シテ——元來私ガ申上ゲル迄モナク、滿鐵ニ對シテ其使命ノ上カラ言ッテモ、サウ云フモノデ儲ケナクテモ宜シイ、出來ルダケ下ゲテ、出來ルダケ安イ肥料ヲ持ッテ來テ、内地ノ農民ニ安イ肥料ヲ供給スルコトニ資スルコトガ當然ガラウト思フ、此點ハ特ニ御留意ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ申上ゲテ見タイコトハ、滿洲化學ノ問題デアリマス、此滿洲化學モ其成立ノ當時ニ於キマシテハ、私ハ實ハ反對デアッタ、内地ノ農村金融ノ中心ニナッテ居リマスル所ノ産業組合ノ資金マデ持ッテ行ッテ、滿洲化學ヲ建テルト云フコトデアッタカラ、當時私ハ反對シタ、永井拓務大臣デアルトカ、當時ノ對滿事務局ノ方々デアルトカ云フ方ニモ、色々質問應答ヲ重ネテ、サウ云フ必要ハナイ、又サウ云フモノヲ作ッタ所ガ大シテ裨益スル所ハナイト云フコトデ、反對シタノデアリマスガ、昨日モ此處デ其速記録ヲ御讀ニナッタ通り、生産費ハ一廻四十圓デ出來ル、非常ニ安イ肥料ヲ内地ニ供給スルノダカラ、内地ノ農民ニ安イ肥料ヲ供給スル爲ニ作ルノダカラ賛成シロト云フ言葉デアッタト私共ハ諒承シテ、其當時質問應答ヲ承ッテ居ッタ、所ガ昨日此處デ對滿事務局ノ方ノ御説明ニ依リマスレバ、内地ノ生産費ト肥料屋サンノ生産費ト大シタ變リハナイ、拵ヘル時ニハ馬鹿ニ巧イ話ヲシテ居ッタガ、出來タ後デ聞ケバ大シタ變リガナイト云フヤウナ話ヲサレル、是程無責任ナ話ハナイ、少クトモ其監督ノ衡ニ當ル人ハ、會社ヲ作ル時ノ目論見書ナリ、吾々ニ示サレタ所ナリニ喰違ヒガ出來ルトカ、ソレニ相違ガ出來タ時ニハ、ソレニ合致スルヤウニ努力スルノガ當然ナノデアアル、所ガ其努力

ヲサレテ居ルカドウカ知ラスガ、昨日アタリノ御答辯ニ依リマスルト、商工省ノ答辯ニ成ベク合ハス爲ニ努力シテ居ラレ、肥料ヲ安ク拵ヘル努力ヲスルコトノ自慢ヲスルヨリモ、内地ノ商工省ノ立場ヲ辯護スル爲ニ、商工省ガ一廻ノ生産費ガ八十圓モ掛カル、八十一圓モ掛カルト言ヘバ、滿洲化學モ大體八十圓位ニナリマス云フコトデ、前ニハ四十圓デアルト云フコトデ約束シタガ、ソレハ裸ノモノデアッテ、ソレニ斯ウ云フモノヲ加ヘレバ大體八十圓ニナルト云フコトデ、マルデ聽イテ居ル者カラ見タラ、ドッチガ本當カ分ラヌト云フヤウナ御答辯ヲナサル、若シモ果シテ昨日ノ御答辯ノヤウデアルナラバ、監督怠慢極マルモノト言ハナケレバナラス、會社成立當時ニ於テ吾々ニ示サレタ目論見書ハ一體ドウナサル、内地ノ農民ノ貴重ナル資金ヲ二百万圓モ持ッテ行ッテ、會社ヲ御作りニナッタ、其責任ハドウサレルカト申上ゲナケレバナラス、而モ農林省カラ吾々ニ御示シニナリマシタ其材料ニ依リマスレバ、出來マシタ硫安ノ中ノ半分ダケ全購聯ノ方ニ賣ッテ、後半分ハ其處ヲ商人ニ賣ッテ金ヲ儲ケテ御居デニナル、サウ云フコトデハイカヌ、而モ會社ノ重役ニ至リマシテハ、言語道斷ダ

ト私ハ思フ、一々名前ヲ指シテハ人身攻撃ニナルカラ、重役ノ名前ハ指シテハ申上ゲマセヌガ、重役ノ選任ニ對シテモ甚ダ吾々ハ不満デアリマス、サウ云フコトデ、勿論軍全體ノ殊ニ十分御留意ヲ願ハナケレバナラスコトハ勿論デアリマス、併シ農村ノ全體ニ互ル、而モ農家經濟ノ最モ重點ヲ占メテ居リマスル所ノ肥料ノ問題ノ如キハ——農村ノ問題ノ色々面倒ナコトハ御考ヘニナラスデモ宜イト思フ、殊ニ軍當局ヲ代表セラレテ居リマス陸軍大臣ニ、私ハ特ニ申上ゲテ置キタイ、色々ナウルサイ農村ノ問題ニ付テハ、及バズナガラ吾々努力致シマス、併ナガラ少クトモ肥料デアルトカ、米デアルトカ、藪デアルトカト云フ農村ノ三大問題、ソレト負擔ノ均衡ノ問題ト、四ツノ問題ダケニ付テ御留意願ヘバ、後ノコトハ大抵片付ク、所ガ外ノコトニ色々ト何カト御研究ヲ願ヒマスケレドモ、是等ノ問題ニ付テ大シタ御研究ガナイコトハ、甚ダ吾々遺憾デアリマス、ドウカソレ等ノ點ニ付テ、マダ陸軍大臣御就任勿々デアリマスルカラ、前ノコトニ付テサウ無暗ニ文句ヲ言ウタ所デ仕方アリマセヌカラ敢テ私ハ申上ゲヨウトハ思ヒマセヌ、ドウカ今後ニ於カレマシテハ、是等ノ點ニ付テ十分御留

意願ヒマシテ、成ベク農家ニ對シテ低廉ナル肥料ノ配給ガ出來マスヤウニ、御願ヒ致シタイト思フノデアリマス、御所見ガ承ハレマスレバ結構デアリマス

○寺内國務大臣 趣意ニ付テハ前ニ申上ゲマシタ通りデアリマス、尙ホ國ノ全般ノ經濟上ノ上ニモ、考慮シナケレバナラス點ガゴザイマセウシ、又滿洲國ノ經濟開發ト云フコトニモ、考慮シナケレバナラスコトモゴザイマス、國トシテハソレ等ノ點ヲ考慮シテ、最善ノ努力ヲシタイト思ッテ居リマス

○河野委員 今一言御尋シテ見タイノデアリマスガ、申上ゲル迄モナク硫安工業ハ一朝有事ノ際ニ於テハ、絶對ニ國防上ナケレバナラスモノデアル、而モ其必要ナ數量ハ、吾々ドノ程度ニ入用カ存ジマセヌガ、少クトモ現在我國デ造ッテ居リマス百萬噸以上ノ生産高ノ半分位、御入用ニナルノデハナイカト思フ、サウ致シマスト當然肥料價格ノ騰貴トナリ、農村ニ對シテ高價ナル肥料ノ配給ト云フコトニナルト思フノデアリマス、而モ今日マデノ硫安ノ内地ニ於ケル需給狀態ヲ調べテ見マス、常ニ當局ガ豫想セラレテ居リマス豫想ハ、十萬噸乃至二十萬噸ノ喰違ヒガアル、大抵ノ年ニ十萬噸乃

至二十萬噸ノ見込違ヒガアル、而モ見込違ヒハ農林省ト商工省ノ間ノ意見ノ不一致カラ見込違ヒガ來テ居ル、所ガ平時普通ノ場合デモ、十萬噸乃至二十萬噸ノ見込違ヒヲ來シテ、其爲ニ豫想外ニ高クナクテモ宜イ、ソナニ値ガ上ラナクテモ宜イヤウナ硫安ノ値段ガ上ッテ居ル、斯ウ云フコトデ參リマス、一朝有事ノ際ハ果シテドウ云フコトニナルカ、吾々農村ノ子弟ハ戰爭ニモ行カナケレバナラス、國ノ親兄弟ハ肥料ノ値ガ上ッテ困ッテ居ル、肥料ヲ買フニモ買ヘナイト云フヤウナコトニナルコトハ由々シイ問題ダト思フ、デ今回提出セラレマシタル此法律案ヲ見マスルト、其内容トスル所ニ吾々ガ最モ遺憾ニ考ヘマスルコトハ、増産獎勵ノ計畫ガ何等加味セラレテ居ラス（ヒヤ）増産獎勵ノ點ヲ何何等加味セラレズニ、而モ敢テ私が申上ゲマスナラバ、昨年提出セラレマシタル所ノ法律案ハ、無論缺點モアリマシテ、當時審議未了ニ終ッタガ、其中ニハ増産ニ對スル命令權ガアッタ、増産ニ對スル命令權ガアッタモノヲ、今回提出セラレタモノニハソレヲ削除セラレテ居ル、今回提出セラレタモノニハ、増産ノ命令權モナケレバ、サレバト云ウテ一定ノ數量ヲ保有シテ一朝不足ヲ來ストカ、非常ニ硫安

ガ足リナクナッタ——現ニ朝鮮ニ於キマシテハ寒サガ強クテ電力ガ減リマシテ、硫安ノ製造量ガ直グ衰ヘル、サウスルト硫安ノ値段ガ上ッテ來ルト云フヤウナ關係デ、雪ガ降ッタ、寒サガ續イタト云フコトガ、硫安ノ値段ガ上ル原因ニモナル位デアリマス、是等ヲ抑ヘルニハ當然一定數量ヲ政府保障ノ下ニ保有スル、例ヘバ「ガソリン」ノ保有ノヤウナモノデアリマス、「ガソリン」ニ對シテ或ル數量ヲ藏ッテ置ケト云フコトガアル、所ガ今回提案セラレマシタ肥料法案ニハナイ、「ガソリン」モ有事ノ際ニ必要デアリマセウ、重油モ必要デアリマセウ、併ナガラ窒素モ當然必要ダト私ハ思フ、所ガ一方「ガソリン」ノ方ニハ——重油ノ方ニハ之ヲ藏ッテ置ケト云フコトガアッテ、サウシテ窒素ノ方ニハ是ガ付イテ居ラス、是ハ一體ドウ云フ譯デアリマス、軍當局トシテ是デ宜シイノデアリマセウカ、率直ニ御答辯願ヒタイ

○寺内國務大臣 今回提出サレタ案ノ内容ト云フモノニハ、私モマダ詳細ク檢討モシテ居マセヌガ、無論將來肥料ヲ安價ニ供給スルヲ目標トシテ進メラレテ居ルノニ違ヒナイト思フノデアリマス、ソレデ一舉ニ御希望ヲ悉ク充タスコトニ、或ハナッテ居ラ

ヌ點ガアルカモ知レマセヌケレドモ、是等ハ其最終ノ目的ヲ達スル爲ニ進シテ行ク途ト考ヘテ居リマス、尙ホ「ガソリン」ト硫安ノ貯藏ニ付テノ事ニ付キマシテハ、私ハ「ガソリン」ガ今日日本ニ於テ詰リ得ラレナイモノデアアル、サウシテ國防ノ上ニハ極メテ今日重要ナルモノデアッテ、是非トモ一定ノ量ヲ保有シテ置カナカッタナラバ、直チニ國防ニ大缺陷ヲ來スト云フヤウナ見地カラ、必要ヲ認メテ居ルノデアリマス

○河野委員 私ハ陸軍大臣ガ此法案ニ付テ餘リ御研究ガナイヤウデアリマスカラ、マダ御研究ノナイ方ニ唯質問シテ見タ所デ仕方ナイノデアリマスカラ、是以上質問ハ致シマセヌガ、併シ今申上ゲタヤウニ、此法案ノ實施ニ依ッテ、増産ノ獎勵計畫モナケレバ、或ル一定數量ヲ保有スル施設モナイト云フコトニナリマスルト、只今陸軍大臣ガ御答ニナリマシタ其希望ハ、吾々モ希望スル所デ實ハ努力シテ居ルガ併シサウ云フコトニナラヌト思フカラ、其點ニ付テ政府當局ニ御努力ヲ願ッテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウニ無論「ガソリン」モ必要デアアルガ、言フ迄モナク硫安モ必要ナコトハ分ッテ居ル、サウスルト一方ハ國內デ出來ナイカラ溜メテ置クガ、一方ハ國內デ出來ルカラ

ト仰シヤルガ、ソレハ成程國內デ出來マスガ、後ニ殘ッタ農民ガ困ルト云フコトヲ御考願ハナケレバナラス、ソレハナクチャナラヌモノデ、必要ダカラ使フト言ハレバ仕方ガナイ、ケレドモ之ヲ戰爭ノ方ニ御使ヒニナルト、後ニ殘ッタ百姓ガ困ルト云フコトヲ、同時ニモウ一步進シテ御考願ハナケレバナラスト思フ、其爲ニハ是非共一定ノ數量ヲ保有シテ置ク、乃至ハ國家ノ設備トシテ硫安肥料會社ヲ御造リニナッテ、増産計畫ヲ御立テニナルカ、何等カノコトガナケレバйкаスト思フ、唯漫然トシテ今日ノ内地ノ製造會社、資本金ニ任シテ、其儘ニシテ置クノデハイカヌ、資本金ハ算盤ノ合フ間ハ仕事ハ致シマスガ、決シテ農村生産者ノ算盤ノ合フヤウナ仕事ハシナイノデアリマス、自分ノ算盤ノ合フヤウナ仕事ハスルガ、消費者ノ算盤ノ合フヤウナ仕事ハ致シマセヌ、又同時ニ一朝有事ノ際ニ必要ダカラ、ソレダケノモノヲ用意シテ拵ヘテ置クト云フヤウナ親切氣ガアッテ仕事ヲシテ居ル資本家ハナイト思フ、サウスレバ是ハ當然國家トシテ、或ル程度ノ御考ヲ願フコトガ當然デハナイカト云フコトヲ考ヘマス、ソコデ唯一例トシテ「ガソリン」ノコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、「ガソリン」ノ方ハ貯藏

シテアルノニ、硫安ノ方ダケ貯藏シナカッタナラバ困ルノハ誰カト云フト、之ヲ取ラレタラ、無クナッタ百姓ガ困ル、此百姓ヲ如何ナサルカ、私ハ今此點ニ付テハ敢テ御答辯ヲ要求致シマセヌカラ、當局ニ於テハ私ガ只今申上ゲタコトヲ十分御研究ナサレマシテ、來ルベキ冬ノ議會ニハ是非共實現ヲシテ戴キタイ、是非共適當ナ施設ヲシテ戴キタイト云フコトヲ、吳々モ申上ゲマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○西村委員長 平野君ニ一寸申上ゲテ置キマスガ、陸軍大臣ハ他ノ委員會カラセッセト迎ヘニ來テ居ルノデスカラ、成ベク簡單ニ御願致シマス

○平野委員 承知致シマシタ、陸軍大臣ニ御聽キ致シマスガ、今日農村疲弊ノ現實ニ當面サレテ、國防上ノ見地カラ農村ニ對スル最モ適切ナル應急且ツ大膽ナル相當ノ政策ヲナサル必要ガアルト御考デスカ、ソレ程デモナイヤウニ御考ヘニナッテ居ラシヤイマス、御聽キシタイ

○寺内國務大臣 是ハ簡單ニ農村バカリト云フ譯ニモ參リマセズ、各方面ニ關聯シテ中庸ヲ得テ進シテ行カナケレバナラス問題ト考ヘテ居リマス

○平野委員 最近陸軍省ガ成ベク農村ノ生

產品ヲ買上ゲルト云フ態度ヲ執ッテ居リマスガ、是ハ農村ガ疲弊シテ居ルノデ、サウ云フコトデモヤルナラバ、幾ラカ農民ノ爲ニナルト云フ考デヤッテ居ラレルモノデアルト私ハ信ジマス、然ラバ農村ヲ救済スルト云フコトニ付テハ、農民ノ生産品ヲ買ッテヤルト云フコトモ固ヨリ必要デアリマセウガ、今日現實ニ農民ガ一番適切ニ考ヘマス問題ハ、肥料ト滿洲化學、同時ニ軍部、斯ウ云フ問題ガ農民ノ頭ニ浮ブノデアリマスガ、ソコデ滿洲化學ノ生産品ト云フモノガ、内地ノ生産品ヨリ比較的安ク出來ルモノデアルト云フコトニ付テハ、是認ラシテ戴ケマスカドウデスカ

○寺内國務大臣 政府委員ヲシテ答辯致サセマス

○青木政府委員 大體ニ於テ滿洲化學ノ生産費ハ、幾分安イト云フコトヲ認メマス

○平野委員 滿洲化學ノ生産費ガ安イト云フコトヲ是認サレルナラバ、滿洲化學ヲ中心トシテ内地ノ農民ニ安イ肥料ヲ供給スルト云フコトニ付テ、軍當局ハ相當ニ具體的御研究ヲナサレ、御考ヘニナッテ居ルカドウカト云フコトヲ、河野君ノ質問ト同ジヤウデアルガ、私カラモ一應御聽キシタイノデアリマス

○青木政府委員 御趣旨ハ大體同感デアリマシテ、滿洲化學工業會社ヲ起シマシタ所ヲ以ノモノモ、比較的安イ生産費ヲ利用シテ、日本ノ統制圏内ニアル場所デ相當豐富ナ硫安ヲ採ヘテ、此豐富ナル硫安ノ供給ニ依ッテ、内地ノ硫安ノ市價ヲ下ゲテ行キタイト云フ趣旨デアルト思ヒマスノデ、今日滿化ノ營業方針ハ、ソレニ則ッテヤッテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス

○平野委員 ソレデハ今マデヤラレテ居ッタコトニ付テハ、其主義ニ副ッテ居ルト御考ヘデスカ、ソレハ其主義カラ行ケバ不徹底デアルト云フコトヲ、吾々ガ斷定シテモ宜シイノデスカ

○青木政府委員 滿洲化學ノ營業方針ハ其趣旨ニ則ッテ居ルト思ヒマス、併ナガラ其結果日本ノ硫安市價全體ニ及ボス影響ガ、理想通りニ行ッテ居ルカ、或ハマダ不十分デアルカト云フコトハ意見ノ相違デアリマシテ、私モソレガ日本ニ對シテモット好イ影響ヲ及ボスナラバ、尙ホ結構デアルト考ヘテ居リマス

○平野委員 次ハ國家總動員ノ場合ニ於ケル窒素ト云フモノニ對シテノ研究ハ、資源局ニ於テ相當サレテ居ラウト私ハ信ズルノデアリマスガ、出來テ居リマセウカ、

ソレトモサウ云フ點ニ付テハ出來テ居リマセスカ

○小金政府委員 其資源局ニ於ケル調査ハ祕密ニナッテ居リマシテ、此處デ申上ゲル譯ニ參リマセヌ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○平野委員 サウスルト斯ウ考ヘテ宜シイノデスカ、出來テ居ル、併シ其發表ハ機密ニナッテ居ルカラ出來ヌト解釋シテ宜シイノデスカ

○小金政府委員 サウ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○平野委員 分リマシタ、私其點ハ當然出來テ居ルデアラウト云フコトヲ信ジマスガ、先程ノ河野君ノ質問ノ要旨ノ如ク、重要肥料業統制法ニ對シ一番吾々ノ不滿トスル所ハ、増產計畫ト云フコトニ對スル一點ガ胡麻化サレテ居ルコトデアル、増產計畫ヲ俟タズシテ、安イ肥料ヲ賣ッテヤルト云フコトヲ幾ラ農林大臣、商工大臣ガ言ハレテモ、如何ニ多大ノ言ヲ弄サレテモ、其點ハドウシテモ結局サウハナラスノデハナイカト思フノデアリマスガ、是ハ資源局ニ於テ、國家總動員ノ場合ニ於ケル窒素ニ對スル御考ガアルト云フコトヲ知ルナラバ、此増產計畫ニ對シテハ相當ナル御考ガアルト信ジテ宜シイノデアルカラ、其點ハ相當満足致

シマスガ、適當ナ機會ニ於テ之ニ對シ、祕密會デモ宜シイガ、吾々ハ相當満足出來ルヤウナ御發表ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、是ハ願ヘマセウカドウカ

○小金政府委員 ソレハ出來ナイト思ヒマス

○平野委員 出來ナイナラ已ムヲ得マセヌガ、私ノ一番聞カント欲スル點ハ、其點ニアリマシタノデ、私ノ質問ハ大體是デ打切りマス

○野中委員 御答辯ハサウデアルトカ、ナイトカ云フ簡單ナル御答辯デ宜シウゴザイマス、今河野君ヤ何カカラ、本案ニ依ルト所謂増產計畫ハ含マレテ居ナイト云フヤウナコトヲ非難攻撃サレマシタガ、現ニ昨晚日本ノ生産會社ノ連中ガ集マリマシテ、増產計畫ヲ中止致シマシタ、サウ云フコトガ私共ノ耳ニ入ルトスルナラバ、此法案ガ通過スル、通過シタナラバ、必ズ此増產計畫ハ中止サレルト思フ、サウスルト今河野君ガ言ハレタ通り、軍事上ニ於テ五十萬噸要ル、軍事上ニ五十萬噸使ハレル、其後ノ農民ニハ使ハレベキ硫安ガナイ、サウスルト農民ノ利益ニナラナイ、ソレデアリマスカラ此法案ガ通過スルコトニ依ッテ、増產計畫ガ中止セラレルコトハ、實際上ニ於ケル日本ノ國防

計畫トシテ、或ハ農民ノ利害ノ上カラ見テ面白カラズト私ハ信ジマスガ、陸軍大臣ハドウ御考ニナリマスカ

○寺内國務大臣 私ハ此法案ガ通過スルコトヲ望ンデ居ルノデアリマス

○野中委員 通過シマストサウ云フ風ナエ合ニ増産計畫ヲ中止スルノデアリマス、サウスルト軍事上ニ面白カラズト私共ハ判斷シマス

○寺内國務大臣 私ハ左様ナコトガ全然アルトハ考ヘテ居リマセヌ

○野中委員 アルト困リマスカラ、若シアルヤウデアッタラバ、陸軍大臣ハ御意見ヲ御變ヘニナリマスカ、ドウシマスカ

○青木政府委員 私カラ陸軍大臣ノ御答辯ヲ補足シテ置キマス、私共ノ關係シテ居リマスル滿化ニ於キマシテハ、少クモ現ニ増産計畫ヲ具體的ニ進行中デアリマシテ、將來ニ於キマシテモ同様ノ方針デ事業ヲ進マセル考ヲ持ッテ居リマス

○野中委員 アナタニ聞イタノデハナイノデス、餘計ナ御答辯ハ必要デナカッタノデスガ、私ハ日本ニ於ケル生産會社ノ連中ガ集ッテ、増産計畫ヲ中止シタノヲ昨晚聞イタト云フコトヲ申上ゲテ、ソレハ軍事上ニハ宜クナカラウ、ソレハ安イ肥料ヲ農民ニ與

レル此法案ノ趣旨ニモ副ハナイノダラウ、ソレダカラ洵ニ面白カラズト考ヘマスルカラ、陸軍大臣ハドウデアアルカト言ッタラ、陸軍大臣ハ法案ガ通過スルコトガ希望ダト言フカラ、ソレナラバ若シサウ云フ風ナ現狀ガ起ッタナラバ、陸軍大臣ハ御意見ヲ御變更ニナルカト聞イタノニ、何モ返事ガナイノデアリマスカラ、其所ダケノ質問ニ對スル御答辯ヲ得レバソレデ十分デス

○寺内國務大臣 一寸御質問ノ趣旨ヲ了解致シ兼ネテ居ルノデゴザイマスガ、意見ヲ變更スルト云フノハ、ドウ云フコトヲ言ハレルノデアリマセウカ

○野中委員 質問ノ趣旨ハ斯ウデス、サウナルト又長クナルカモ知レマセヌガ、詰リ此法案ガ此委員會ニ於テ通過シサウダト云フ大體ノ空氣ガ世間ニ傳ッタノデス、傳リマシタ爲ニ、昨晚硫酸製造會社ノ幹部連中ガ集リマシテ、サウシテ今マデ硫酸ヲ増産シヨウト云フ計畫ヲ立テテ居ッタ共計畫ヲ打切ッテ、ソレハ昨日商工大臣ガ答辯サレマシタ通り、商工大臣ガ中心ニ現在ノ肥料會社ノ生産能力ヲ本ニシテ考ヘテ、是等ヲ助ケヨウト云フ意味合デヤッテ居ル、所ガ増産計畫ヲ立テテ居ル會社ハ、生産費ガ安イノデ、現在ノ儘ニ放ッテ置ケバ、自分ノ會社デドン

ドン安イ肥料ヲ造ル、サウスルト外ノ會社ハ潰レル、潰レテモ構ハヌガ、兎ニ角安イ肥料ヲ農民ニ與ヘルコトガ出來ルト、斯ウ云フ風ナ計畫デ、マア増産計畫ヲ一ツハ立テテ居ッタ、ソレデアリマスカラ、其増産計畫ガ一時中止サレル、日本ニ於テハ硫酸ノ製造能力ガ、現在ヨリ餘計ニ殖エナイト云フコトニナル、サウスルト云フト河野君ガ質問シマシタ通り、一朝戰ノ時ニナリマスレバ硫酸ノ製造工場ト云フモノガ、半分以上軍需工業ノ爲ニ使ハレル、サウスルト硫酸ガ造レナイ、造レナイナルト農民ニ使ハレベキ硫酸ノ量ガ減ル、減ルト云フト日本ノ農業ノ爲ニ餘リ宜クナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、ソレデスカラ斯ウ云フ増産計畫ヲ中止サレルト云フコトハ、洵ニ面白クナイ、面白クナイト考ヘルノデスカラ、本來カラ言フナラバ、斯ウ云フ方策ハ通過シナイ方ガ宜インデヤナイカト私共ハ考ヘルノデス、所ガ陸軍大臣ハ是ノ通過ヲ希望デスカラ、其ノ通過希望ノ人ガ、若シ斯ウ云フ事件デモ起ッタナラバ、御意見ヲ御變ヘニナリマスカ、之ヲ質問シタノデアリマス

○寺内國務大臣 分リマシタ、私ハマダ其増産計畫ヲ中止シタト云フコトハ、承知致シテ居リマセヌガ、本法律案ハ少クモ其増産計畫ヲ中止セシムル所ノ法律案デハナイト思ッテ居リマス

○野中委員 御分リニナラヌデセウカラ餘リ聞キマセヌガ——マダアリマスカラ一寸待ッテ下サイ(笑聲)私ダケ抜カシテ置イテハ……國防上ニ於テ肥料ト云フノハ非常ニ必要ナモノデアリマシテ、本法ニ限定サレテ居リマス以外ニモ、國防上ニ非常ニ必要ナモノガアリマス、例ヘバ大豆ノ如キハ其一ツデアラウト思ッテ居ル、獨逸ノ飛行機ガ滿洲カラドン——大豆ヲ持ッテ行キマスノハ、所謂「ディーゼルエンジン」ノ原動力トシテ、ソイツヲ使ッテ居リマスカラ大豆ガ向フニ行クノデアリマシテ、中々大豆ナント云フノハ軍事上ニハ必要ダト私ハ考ヘル……サウシマスルト云フト、ソレダケヲ初メ承ッテ置キマシテ、アトノコトハ陸軍大臣ニハ御分リニナリマセヌデセウカラ、現在ノ軍事上ニ於テ大豆ト云フモノガ必要デアアルカナイカト云フ、其點ダケヲ承ッテ置ケバ宜シウゴザイマス

○寺内國務大臣 必要ダト存ジマス

○三宅委員 委員長

○西村委員長 簡單ニ御願シマス

○三宅委員 大變時間ヲ制限サレマシテ殘

念デスガ、私ハ陸軍大臣ニ付テハ心構ダケ御聞スレバ宜イノデアリマス、併シ後ハ軍部ニ對シマシテ、資源ノ關係、主計ノ關係ナドモ軍服ヲ著タ方ヲ殘シテ置イテ戴キタイ、此方ガ專門家ナンデスカラ、ソコニ就イテ一ツ御聞シタイ、私ノ陸軍大臣ニ御伺シタイ重點ハ、永井拓務大臣ハ昭和八年ノ委員會ニ於テ、一廻約四十圓デ硫酸ハ出來ルト云フコトヲ言明シテ居ラレルノデス、今日商工當局ハ色々ノ立前カラ言明サレマセヌケレドモ、私共モ四十圓以下デ出來ルト見テ居リマス、最モ生産技術ノ進ミマシタ所デハ、二十七八圓デ出來ルダラウト見テ居リマス、是ハ本當ノ專門家ガ考ヘマスレバ中ツテ居ル常識デアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ今日所謂足ラナイト云フ關係モゴザイマスルケレドモ、一番大キナ關係ハ資本家ガ所謂「カルテル」ヲ作りマシテ、百圓以上デ以テ農民ニ賣付ケテ居ル、農業生産ニ於ケル現金支出ノ四割ト云フモノハ肥料デアリマスカラ、日本ノヤウナ狹イ土地ヲ耕作シテ、貧乏ヲシテ居リマス農民ニ取ツテハ、非常ニ重大ナ問題デアルノミナラズ、是ガ相當ナル増産計畫ヲ爲シテ置カナケレバ、戰時ニ於テ困ルト云フコトハ、是ハ專門デスカラ陸軍大臣能ク御承知ノ通

リデアル、而モ我國ニ於テ窒素工業ダケハ、世界ニ決シテ退ケヲ取ラヌダケニ發達スル可能性ガアル、電氣、水ト云フコトガ窒素工業ノ根本ナンデアル、而モ水ナント云フノハ別問題トシテ、電氣ハ之ヲ原料ト見テハ飛ンデモナイ話デアッテ、電氣ソレ自體ガ窒素工業デアアル、隨テ此問題ニ付テ私ハ陸軍大臣ハドウセ專門外デアリマスカラ、細カイ事ハ私共ト同ジテ御分リニナラヌコトハ當然ダト思フノデアリマスガ、二十八圓デ出來ル、少クトモ四十圓デ出來ルト云フコトヲ言明シテ居ラレマスル所ノ、此農民ニ取ツテ絶對ニ必要ナル硫酸ニ付テ、方策サヘアルナラバ二十八圓デ以テ之ヲ供給スル方策ニ付テ、國務大臣トシテ農民ノ爲ニ、國防ノ爲ニ御協力ニナルカドウカ、此一點ダケヲ承ツテ置キタイ、更ニ其答辯ヲ得マスル爲ニ私共感ジテ申上ゲル、感ジテ申上ゲルノデアリマスガ、今野中君ガ指摘サレマシタ通り、此法案ガ稍通りサウデアルト云フ狀況ヲ察シマシテ、昨日資本家ノ團體ハ會合ヲシテ、サウシテ増産計畫ヲ中止シタト云フ情報ガ入ッテ居ルノデアリマス、私共ノ情報デスカラ、搜查機關ヲ持タナイノデアリマスカラ、何處マデ正確デアルカ知ラナイノデアリマスガ、兎ニ角消息通カラ聞

ケバ、昨晚會合ヲシテ増産ヲ中止シタト云フ非國家的ナ、所謂資本家ノ營利主義ヲ目標トシタ非國家的ナ態度ヲ執ツテ居ル、單ニソレダケデハナクシテ、二六事件ト云フヤウナ不祥事件ガ起キマシテ、其點ニ付テハ不祥事件デアルト云フコトハ私ハ陸軍大臣ト全ク同感デアリマスルケレドモ、アノ事件ガ起キタ時ニ、アノ「ピストル」ヲ音ニ吃驚シテ、ソレ迄全產聯ト云フモノハ退職資金積立法案ト云フモノニ反對シテ居ッタノガ、今度ハ贊成シテ來タ、所ガ其後肅軍肅軍ト言ハレテモ、モウ當分「ピストル」ノ心配ガナイト考ヘタカラ、全產聯ハ又反對シテ來テ居ル、資本主義ト云フモノハソコガ重心ナノデアリマス、サウシテ此産業ノ中心ハ三井、三菱、住友デアアル、我國ニ於ケル巨大資本ガ、農村ガ斯ノ如ク困リ、又國防上必要デアルニ拘ラズ、折角斯ノ如キ微溫的法案ガ出ルニ對シテ、増産ヲ中止スルト云フヤウナ事實ガアル、デアルカラ私共ハ結論トシテ、是ハ電氣デヤルベキ仕事デア

ル可能性ガアルト考ヘルノデアルカラ、五十萬噸ノ輸出能力ヲ國營事業デ持ッテ居レバ、戰爭ノ時ニモ役ニ立ツト云フコトニナル、是ハ今日ノ朝日新聞モ書イテ居ッタケレドモ、國民ガ若シ軍部ニ對シテ或ル憶レヲ持ッテ居ルトスレバ、所謂政黨ガ資本家ノ掣肘ニ依ッテヤレヌ所ヲ、其資本家ノ資本ヲ押ヘテ國民全體ノ爲ニヤルダケノ壓力ヲ持ッテ居ラレルト云フ一點デアアル、然ルニ肅軍ニ依ッテ其壓力ヲ止メテシマッテ、サウシテ資本家ヲ擁護スルヤウナ惡イ法律ガ通ルト云フコトデアレバ、私ハ軍部ニ對スル國民ノ信賴ト云フモノハ、更ニ一層減縮スルト考ヘルノデアリマス、ソコデ要點ヲ申上ゲマスガ、陸軍大臣ト云フ立場ニ於テ、國務大臣ト云フ立場ニ於テ、四十圓デ出來、若クハ二十八圓デ出來ル肥料ヲ、制度ノ改革ニ依ッテ、二十八圓デ農民ニ供給スルコトガ出來ルトスレバ、其方策ニ付テ贊成デアルカドウカ、此一點ニ付テ一ツ御答辯ヲ願ヒタイ

○寺內國務大臣 時間ガアリマセヌカラ、單簡ニ御答ヲシテ參リマス、先程カラ度々申上ゲル通り、安イ肥料ヲ農民ニ供給スルト云フコトニ付テハ、何等異存ガナイノデアリマシテ、私共モ政府ノ一員トシテ、ソ

レガ合理的ニ、又總テノ經濟上ニ於テ最モ良イヤウニ實現シテ來ルヤウニ努メナケレバナラスト思ヒマス

○西村委員長

野中サン、アナタノ昨日カラ引續イテノ御發言デアリマスガ、岡本君ガ昨日居ラレナカッタ爲ニ、アナタニ願フタノデアリマス、今日ハ岡本君ガ出テ居ラレマス、サウ長イ質問デハナイサウデスカラ、ドウゾ暫クアナタ御止メ願ヒマシテ、岡本君ニ御譲リ願ヒタイと思ヒマス

○野中委員

承知致シマシタ、其代リ私ノ質問ハ打切ラナイヤウニ願ヒマス

○西村委員長

承知致シマシタ
○岡本委員 私ノ御尋致シタイノハ商工大臣、農林大臣兩方ニ關係シマス、商工大臣御都合出來マセスカ、御都合出來ネバ政府委員デモ宜シウゴザイマス、出來レバ御願致シタイ

○西村委員長

ドウデスカ、岡本サン、農林大臣モ何方他ニ非常ニ御急ギノ御用ガアルサウデスシ、商工大臣ハ今貴族院ノ方ニ出テ居リマシテ……商工大臣ハ御見エニナリマシタガ、農林大臣ハ居ラレスデモ宜イノデヤナイノデスカ

○岡本委員

ソレデヤ農林省關係ノハ政府委員デ宜シウゴザイマス、私ノ質問致シマ

スル初メノ三點ハ、ヤハリ増産計畫ト云フコトニ皆關聯シテ居リマス、其點御含ミヲ願ヒマス、第一ニ御尋致シタイノハ、法案ヲ今回提案サレマシタモノト、昨年即チ六十七議會ニ御提案ニナッタ案ト比較對照致シマシテ、先ヅ第一ニ吾々ガ伺ヒタイコトハ、舊法案ニ於キマシテハ二十九條ニ輸入命令ノコトガアルノデアリマス、主務大臣公益上必要アリト認ムルトキハ肥料製造業組合ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ肥料ノ輸入ヲ命ズルコトヲ得」ト此一條ヲ特ニ掲ゲデアリマシタガ、今回ノ法案ニ於テ是ガ削除サレテ居ルヤウデアリマスガ、此點ヲ伺ヒタイノデアリマス、何故之ヲ御削除ニナツタカ、ソコデ私ガ之ヲ尋ネマス理由ヲ説明致シマスガ、肥料ガ外國ノ値段ガ高クテ内地ガ安イト云フヤウナ時ニハ、輸入ヲシロト命ズルト補償ノ問題ガ起キテ中々困難デアルト云フコトガアリ得ル、ソレガ必要デナイカト思ヒマス、併シ内地ガ高クシテ外國ノ肥料、硫酸デ申シマスト硫酸ガ安イ、斯様な時ニ此輸入命令ヲシテ、サウシテ其供給ノ數量モ調節スル必要ガアル、價格モ亦之ニ依ッテ調節スル必要ガアル、併シ此場合ニ於テモ亦補償ト云フ問題ガ、或ハ出テ來マセウ、出テ來マセウケレドモ、其時ノ

補償ト云フモノハ運賃或ハ諸掛リ總テ加ヘマシテモ、マダ内地ノ方ガ高イト云フ場合ハ補償ヲスルトシテモ、大シタ大キナ額デナシ、又左様ナ補償ノ必要モナイコトデアラウト思フ、其時ニ輸入命令ガ必要ニナッテ來ル、斯様ニ考ヘマスガ、其削除サレタ理由ガ他ニ何カアリマスカ、之ヲ一ツ政府ニ御伺ヒ致シマス

○小川國務大臣

輸入命令ヲ發スル必要アル場合ヲ考ヘマス、供給不足ヲ補フ場合ニ、其輸入ガ採算上引合ハスト云フ場合ダラウト思フノデス、サウ云フ場合ニ強制輸入ヲサスト云ヘバ補償ヲ與ヘナケレバ出來ナイ、損失ヲ政府ニ於テ補償シナケレバイカスト思フノデス、デソレヲ補償セズニ置ケバ、畢竟其損失ハ其翌年度ノ決定額ノ中ヘ入ッテ、ヤハリ肥料ガ高クナルト云フコトニナルノデヤナイカト思フ、デアリマスカラサウ云フヤウナ事情ヲ考ヘテ見マスト云フト、輸入命令ヲ發スルコトガ、必シモ安當デハナイヤウニモ思フノデアリマス、デ今度ノ法律ガ出來マスレバ、強制命令ヲ用ヒマセズデモ、組合ヲ監督スルコトガ出來マシテ、即チ其監督ニ依ッテ、相當必要ナ輸入ガ出來ルヤウニモナルノデヤナイカト思フノデアリマス、ソレデ此輸入強制命令ヲ

發スルト云フコトニ付キマシテハ、今度ノ案ニハ之ヲ取除イタノデアリマス

○岡本委員

マダドウモシッカリ了解シナイノデスガ、内地デ生産費ガ高ク附イテ、勘定ノ引合ハスト云フヤウナ時ニ、輸入命令ヲスル必要ガアルカドウカ、斯様な時ニ強ヒテ命令ヲスレバ費用モ多ク掛ル、補償ノ額ガ多クナル、又強ヒテソレヲヤツカラト云ッテ效能ガアルマイ、外ノ監督上ノ方法デ輸入ヲ命ズルコトガ出來ルガラウ、斯ウ云フヤウナ御説明ニ伺ヒマシタガ、併シソレダケデハマダ此條項ヲ削除シナケレバナラスト云フ理由ガ腑ニ落チマセヌ、ヤハリ此條項ヲ置イテ、監督上ナドト云フ所謂抽象的ナコトデナクシテ、此條項ニ依ッテ特ニ命ズルト云フヤウニ、力強ク置イタ方ガ、ヤハリ内地ノ價格牽制等ニモ都合ガ好イデヤナイカ、斯様ニ考ヘマス、又御説明ノアリマシタ内地デ引合ハナイ時ニ輸入ヲ命ズルト、斯ウ云フ御話デスガ、如何ニモ内地デ引合ハヌ時、隨デサウ云フ時ニハ値段ガ高クナル、内地ノ値段ガ高クナッテ、外國ノ方ガ安イ——ソレハ勿論關稅ノ關係ハアリマセウ、私モ、強ヒテ「ダンピング」ノ値段デ輸入サセレバ宜シイトハ申シマセヌ、「ダンピング」ノ時ト云フモノハ全ク除

外シテ宜シイガ、相當ナ價格デアラナ
バ、輸入サセタ方ガ宜カラウ、ソレヲ製造
業者ニセシメズトモ、或ハ販賣ノ取扱業者
ト云フヤウナ者ニ、此輸入命令ヲ發シテ
モ宜シイト云フヤウニモ考ヘマス、此點
ハ如何デセウカ

○小川國務大臣 一寸私ノ申シ様ガ惡カッ
タカモ知レマセヌガ、誤解ガアルヤウデア
リマス、若シ輸入デ採算ノ引合フモノナラ
バ、強制セヌデモ自然ニ出來テ來マス、ソ
レヲ強制シナケレバナラスト云フ場合ヲ考
ヘテ見レバ、輸入ノ採算ガ引合ハスト云フ
場合ダラウト思フ、其輸入ノ採算ガ引合ハ
スト云フコトヲ申上ゲタノデス、内地ノ方
デハナイノデス、サウ云フ場合ニ強制的ニ
輸入ヲ命ズルト云フコトニナレバ、損失ヲ
政府デ補償シナケレバナラス、サウナレバ
結局其損失ハ翌年度ノ決定價格ニ織込シ
デ、ソレヲ回收スルヤウナ措置ヲ講ゼシム
ルヨリ外ニナイト思フノデスガ、サウスル
ト高クナルノデハナイカ、高クナッテハ困
ル、ソレデハ目的ヲ達スル譯ニハ行カナイ
ノデヤナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス
カ、ソレデ強制的ナ輸入命令ガ必シモ良イ
トモ限ラナイ、現在ニ於キマシテモ、實ハ
政府ハ國內ノ供給不足ノ場合ニハ、當業者

ノ團體ニ獎メマシテ、事實上輸入ヲ爲サシ
メテ居ルノデアリマスカラ、更ニ今度ノ法
律ガ出來マスレバ、政府ハ始終組合ニ對シ
テ監督シ、指導致シマスルカラシテ、ソレ
ガ輸入ノ必要ノアル場合ニハ、其方デ相當
ナ措置ヲ執リ得テ、輸入ガ出來ルノデヤナ
イカト思フノデス、故ニ強制的ニ命令ヲ發
スルト云フコトニナレバ、國家ガ他方ニ補
償ヲスルトカ何トカ云フヤウナコトヲ決メ
ナケレバ出來ヌコトダト思フノデス、補償
スルト云フコトニナルト、財政上ノ關係モ
アリマシテ、サウ簡單ニハ行カスト思フノ
デス、況シテ私等ハ、モウ暫クシマシタナ
ラバ自給自足ノ出來ルヤウナ域ニ達スルノ
デヤナイカ、サウナレバ強制輸入命令ヲ發
スルヤウナコトハアリ得ナイノデスカラ、
ソレデサウ云フ法規ヲ此場合ニ決メテ置カ
ナクテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ考カ
ラ、所謂舊法案ニハアリマシタカ知レマセ
ヌガ、此法案ニハ取除カレタノデアリマス

○岡本委員 サウスルト斯ウ心得テ宜シウ
ゴザイマセウカ、外國ガ安クテ内地ガ高イ
ト云フヤウナ時ニハ、採算ガ取レルナラバ
輸入ガ自然ニ出來テ來ル、即チ補償ノ必要
ノナイ時ニハ、自然輸入ガ出來テ來テ、内
地ノ數量ノ調節ガ出來テ來ル、ソレデ輸入

命令ヲシナケレバナラスト云フ時ニハ、補
償ノ問題ガ伴フカラ、其處マデシテヤル必
要モナイト云フノデ之ヲ取除カレタ、サウ
云フ風ナ譯デスネ——サウ心得テ宜シウゴ
ザイマスネ

○小川國務大臣 左様デゴザイマス

○岡本委員 次ハ舊法案ノ二十七條ト云フ
モノガ削除サレテ居ルヤウデスガ、是ハ俗
ニ言フ不良工場ノ廢止デアリマス「生産能
率ノ不良ナル其ノ地區内ノ工場ニ於ケル肥
料製造事業ノ廢止ヲ命ズルコトヲ得」ト斯
ウナッデ居リマシテ、之ヲ舊法案ニ置カレタ
ト云フノハ、畢竟是ハ斯様ナ不良工場ガア
ルカラ、生産費ノ「コスト」ガ高クナッテ、生
産費ガ高クナルカラ、一般ノ市價ガ昂上ガ
ル、斯ウ云フ處ガアルカラ斯様ナモノハ廢
止ヲ命ズル、併シ廢止ヲ命ズレバ、茲ニ補償
ノ必要ガ出テ來ルカラ、其損失ノ補償ハ、肥
料製造業組合ヲシテ之ヲ爲サシメルノダ、
斯ウ云フ趣旨ニナッテ居ルヤウデアリマス、
私等ガ考ヘマスコトハ、生産費ガ適當リ幾
ラカ、中々是ハ真相ガ掴ミニクイ、又事實
會社ニ依ッテ餘程違フダラウト思フ、斯様ナ
時ニ兎角公正ナ價格トシテ決定サレルノ
ハ、非常ナ不良會社——デナクテモ中庸ノ
モノヲ見テ行ケバ宜イト云フコトガ御趣旨

デセウケレドモ、中間ノモノヲ取ッテハ、不
良會社ハ直グ潰レテシマフト云フノデ、結
局比較的不良ナルモノ、ソコガドウモ目安
ニナリ易イト思フノデアリマス、現ニ大藏
省ノ專賣局デ、毎年末ニ鹽ノ賠償價格ト云
フモノヲ決メルノニ、全國デ嚴密ニ生産費
ヲ調査シテ、永年ノ間之ヲ行ッテ居リマス、
行ッテ居リマスガ、ヤハリ中庸ナルモノト云
フ理想デ調査ハシテ、サウシテ其結果デ發
表ハスルト云フガ、ヤハリ比較的不良イモノ
ガドウシテモ中心ニナルノデアリマス、サ
ウシマス、良イ鹽田ハ益々良クナッテ來、
惡イ鹽田ハ益々惡クナッテ來ルノデ、鹽田ト
云フモノハ非常ニ割合ガ良イト云フコト
デ、價格ガ騰ッテ好景氣ガ維持サレ、不景氣
ヲ知ラスト云フコトニナッテ來ル、ダカラ恐
ラク此肥料ノ公正價格ト云フモノヲ決メラ
レル時ニ當ッテモ、斯ウ云フヤウナ結果ニ陥
ルモノデハナイカト思フノデアリマス、サ
ウ致シマス不良會社ノ方ニナッテ來ル、ソ
レニ持ッテ行ッテ、今回此不良ナル工場ノ廢
止ヲ命ズルコトヲ削除シタト云フコトニナ
ルト、愈々不良ノ程度ガ段々ニ落チマシ
テ、公正價格トシテ決メラレルモノガ割高
ノモノニナッテ來ルノデハナイカ、斯ウ云フ
懸念ガアル(ヒヤ／＼)ソコデ、何故此ニ

十七條ノ如キモノヲ此度ビ削除サレタカ
〔其處ハ急所ダゾ〕ト呼フ者アリ〕寧ロ價格
ガ昂上ルト思フノデアリマスガ、此事情ヲ
一ツ御説明願ヒマス

○小川國務大臣 舊法案ハ許可制度トシテ
居ツタノデアリマスガ、許可制度ハ此當業者
ノ方カラモ、消費者ノ方カラモ、ドツチカラ
モ評判ガ良クナイ、イケナイト云フノデ、
ソレハ輿論ニ聽イテ、許可制度ハ之ヲ取除
クト云フコトニシタンデス、不良工場ノ整
理モ實ハ許可制度トシタ關係上、獨占ノ弊
ヲ防グ爲ニ、不良工場ノ廢止命令ヲ出スコ
トガ出來ルヤウニシタ譯ナノデス、許可制
度ヲヤラレルト云フコトニナレバ、畢竟不
良工場ノ整理ト云フコトモ、自然法文ニハ
書ケナイコトニナルノデアリマス、許可制
度トスルガ宜イカ惡イカト云フ問題ハ先決
問題デアリマスガ、是ハ輿論ニ聽イタノデ
ス、又不良工場ヲ整理スルト假ニシマシテ
モ、相當ノ賠償金モ出サナケレバ、サウ云
フコトハ事實上出來ナイコトデス、其問題
ニナルト又財政上ニ對スル關係ニ引懸ッテ
來ル譯デアリマス、尙ホ最後ニ御話ニナツ
コトニ付テ申上ゲマスガ、私ハ斯ウ思ッテ
居ル、此間カラモ話シタノデゴザイマスガ、
何方肥料ノ價ト云フモノハ、不良工場ノ生

產費ノ高イ所デ決マル、サウシテソレデ決
マルカラシテ、不良工場ト云フモノハ何時
マデモ整理スルコトガ出來ナイノデアッデ、
ソレガ痛ニナツテ來ルノダト、斯ウ云フヤウ
ナ考デ、御質問ガ出テ居ルト思フノデアリ
マスガ、私ハサウデナイト思ッテ居ル、肥料
ノ價格ト云フモノハ、如何ナルモノ、價格
モ生産ト消費ト兩方ノ方面カラ決マルモノ
デアリマシテ、常ニ生産費ノミデ決マルト
云フコトデハナイノデアリマス、唯現在ニ
於テ肥料ガ不足シテ居ル、不足シテ居ル時
分ニハ、需要者ノ方面ノ要求ト云フモノ
ハ、價格決定ニハ非常ニ大ナル力ヲ持ツノ
デス、是ハドンナ場合デモサウデス、米ガ
足りナクナル時分ニハ生産費ト云フモノヨ
リハ、足りナイト云フコトガウント響イ
テ、米ノ値段ガ高クナル、其理法ハ何處ニ
於テモ同ジダト思フノデス、日本ノ硫安ハ
今日ニ於テ供給不足デアリマスカラ、サウ
云フ風ニ動モスレバ高クナルノデアリマス
カラ、供給ヲ豊富ニスルト云フコトガ非常
ニ大切ナコトデアリマス、供給ガ豊富ニナ
テ、生産費ガ非常ニ安くナルヤウナモノガ
澤山出來テ來マスレバ、不良工場ト云フモ
ノハ私ハ自然ニ整理セラレルモノト思フ、
算盤上其處ニ存在シ得ナイコトニナルノ

ダ、ソレハ經濟ノ自然ノ法則ダト考ヘテ居
ルノデアリマス

○岡本委員 御説明ハ全ク自由事業ト致シ
タナラバ、斯様な風ニナツテ需要供給ノ關
係、隨テ價格ノ關係カラシテ、不良工場ハ
自然ニ淘汰サレル、斯ウ云フコト思ヒマ
ス、併シ今回ノヤウナ統制法案ヲ出サレマ
スト云フト、斯様な自由營業トハ私ハ違ッテ
來ルト思ヒマス、政府ノ方デ公正ナ價格ヲ
大體決メル、又最後ノ決定ハ政府ノ方ニア
ルノデアリマセウ、届出レバ之ヲ承認ササ
ラナケレバイケナイカラ決ッテ居ルノデア
リマス、サウナリマス先刻言ッタ鹽ノ賠
償價格ナドヲ決メルノニ、其生産費ナドハ
會社ノ方カラ持出スト云フヤウナ關係ニナ
リマス、生産費ト云フモノガヤハリドウ
シテモ中心ニナツテ來ル、普通ノ自由工業ナ
ラバ、生産費ノ外ニ、消費ノ需要ト云フモ
ノガ手傳ッテ、ソコデ價格ガ出來テ來テ、生
產費デモナイ、消費ノ方カラデモナイ、中正
ノモノガ出テ來ルガ、斯ウ云フ風ニ統制サ
レレバ、需要ト云フ關係ヨリモ寧ロ生産費
ノ關係ガ中心ニナツテ、此價格ガ決定サレ
ル、ドウモ斯様ニ考ヘラレル、統制シナクテ
全ク自由ナラ宜シイガ、マダ私ハ十分了解
シ得ナイ、前提トシテ御説明ニナツタノガ

許可事業デアッタノヲ、許可デナイ自由營業
ニシタ、是モ御尋致シタイ所デスガ、舊法
案ハ四條ガ許可制度デアリマシテ、今回ハ
之ヲ削除サレテ居ル、一應考ヘマスと云フ
ト、許可デ束縛スルヨリモ、自由ニ全ク製
造出來ルト云フコトニスレバ、需要ニ伴ッテ
製造會社ガドン／＼出來テ來テ、價格ノ公
正ナモノガ出來ヨウ、斯ウ云フコトハ一應
ハ考ヘラレマス、普通ノモノナラバソレデ
宜シイ、併シ肥料ノ如キハ殆ド特許權、或
ハ電力ノ關係ガ最モ中心ニナツテ來ル、其特
許トカ設備ト云フコトガ極メテ重要ナ關係
ヲ持ッテ居リマスカラ、普通ノ事業ノヤウニ
需要ガアレバ直グ造ル、斯ウ云フヤウニ自
由ニハ行カナイモノデアラウ、斯様ニ考ヘ
ル、サウ致シマシタナラバ、基礎ヲ許可制
度ニシテ統制シテ束縛シテ置イテ、價格ノ
コトモ不良會社ノ今ノ廢止命令ノ如キモ、
政府ノ方デ統制シテシマッタ宜シカラウ、
斯様ニ考ヘルノデスガ其點ハ如何デセウ
カ、尙ホ私ハマダ十分ニ其點ハビッタリ頭
ニ來マセヌカラ、今一應大臣、或ハ政府委
員カラデモ宜シウゴザイマスカラ伺ヒタ
イ

○小川國務大臣 舊法案ト新法案トノ比較
ノコトニ付キマシテハ、舊法案、新法案ノ

兩方ノ法案ヲ作ルニ參加セラレタ政府委員カラ答ヘテ戴ク方ガ、或ハ宜イカトモ思ヒマスガ、今ノ岡本君ノ御話ノ一點、政府ハ此法案ヲ茲ニ立テ時分ニ於テ、何カ公正ナル價格ト云フコトガ一つノ目的ニナッテ居リマスガ、其價格ノ公正ト云フコトニ生産費ノミヲ見テ、ソレガ宜イノダト決メルヤウニ御考ヘデアリマシタナラバ、ソレハ全然サウデハアリマセヌ、六條以下ニモ規定ガアリマスガ、肥料製造業組合ヲシテ自治的ニ製造總數量及販賣價格ノ決定ヲナシシムルノデアリマスカラ、ソレニ政府ガ承認ヲスル、其承認ガイケナケレバ、公益上必要ト認メレバソレヲ變更セシムル、取消スト云フヤウナサウ云フ規定ガアルノデアリマシテ、其政府ガ承認ヲシ、政府ガソレヲイケナイト云フコトヲ申シマス時分ニハ、何モ生産費バカリデヤナイデス、物ノ價ノ決ッテ行クノハ其時ノ色々ノ事情、消費者ノ方面カラ見タ事情、ソレカラ或ハ物價ノ大勢總テノ事情ヲ見テ其時ハ是ガ先ヅ正シイ、即チ消費者ニモ、生産者ニモ正シイ價格ヲ其時、其場合ニ見テ行ク、斯ウ云フ立前ナノデアリマスカラシテ、イツモ生産費バカリヲ見テ決定スルト云フノデヤナイノデス、ソコニ總テノ疑ガアッテ、ソコカラ總

テ出發スルカラ、何カベラ棒ナ暴利ヲ肥料業者ニ與ヘルノダトカ、ソレカラ或ハ今ノ不良工場デモイツマデモ活カシテ置クノダト云フコトハ、ソコカラ起ッテ來ルノダト思ヒマス、其根本ノ考ヘ方ヲ一つ御承認ヲ得テ置キタイノデス

○岡本委員 私ガ申シマスノモ生産費ノミヲ言フノデハナイノデアリマス、自由事業デアリマシタナラバ、價格ハ需要供給ノ兩方ノ關係カラ決マリマスカラ宜シイガ、斯ウ云フ風ニ統制デ行カレルノデアリマス、若シ此統制ガ更ニ進ンデ管理、專賣ニ迄進ンダラドウナルカ、專賣マデ進ンダラ恐ラク生産費ノミデハナイカ、殆ト生産費ノミデアル、ダカラ自由工業カラ此管理ニ迄進ムカラ、比較的生產費ト云フモノハ段々重クナッテ、是ガ價格決定ノ基ニナル、斯ウ申シテ居ル、管理ナラバソレヨリ重クナルガ、專賣ニナリマストマダ重クナル、斯様ニナリマスカラ普通ノモノトハ違フ、斯ウ云フ趣旨デスカラ、ソコニ誤解ノナイヤウニ願ヒタイ、是ハ將來管理ノ方マデモ進マズ、專賣ニ迄モ行カナイノデハアルマイカ、統制ト云フ一方デスカラ、サウ云フ生産費ノミデハナイデセウガ、漸次重クナッテ行ク、生産費ト云フコトガ重ク見ラレ、バ、自然

ニ此肥料會社ガ助カル、斯ウ云フコトニナルノデハナイカト思ヒマス、斯様ニ思フノデスカラ、ソコハ水掛論デアリマスガ……御趣旨ハ能ク分リマシタ、大體ノ基礎ハ同ジコトダト思ヒマス、今一點御尋致シマスノハ、ヤハリ増産ノコトニ結局歸スルカト思ヒマスガ、舊法ヲ見マス、所謂増産命令ト言ヒマス、増産スル設備ナドモ命ズルコトガ出來ル、是ハ八條デスカ、是ガ今回ハ無クナッタヤウデス、八條ノ「製造設備ノ改善若ハ擴張、製造方法ノ改善、販賣價格ノ變更、固定財産ノ銷却其ノ他生産、販賣又ハ計理ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得」斯ウ規定シテアルカラ、詰リ増産ノ設備モ命令ガ出來ル、斯様ニナッテ居ル、是ガ今回省カレマシタガ、察スルニ今回ノ法案ノ十一條ノ一項、之ニ依ッテ政府ニ届出デ承認ヲ得セシメル、六條ノ一項ニアリマスル「肥料ノ製造總數量及各組合員ニ對スル其ノ割當ノ決定、肥料ノ販賣價格ノ決定其ノ他肥料ノ生産又ハ販賣ニ關スル決定」之ヲ届出デシメテ承認スルノダカラ、此點デヤハリ宜カラウ、特ニ十一條ノ末項ニ「斯様ニナッテ居ル」公益上必要アリト認ムルトキハ第一項ノ決定ノ全部又ハ一部ノ變更又ハ取消ヲ爲スコトヲ得」政府ニ是ダケ

ノ權限ヲ保留サレテ居ルコトハ洵ニ結構デアリマスガ、ソレデ伺ヒタイノハ、舊法案ノ八條ノヤウナ増産設備ノ命令ガ出來ルト云フコトハ、此度ノ法案ノ十一條ノ末項ニ依ッテ、一部ノ變更又ハ取消——増加スルノモ變更デセウ、減少モ變更デアリマセウ、ダカラシテ時ニ依ッテハ總數量ノ如キモ、組合ニ届出デタモノヲ増産ヲ命ズルコトガアル、斯様ナコトガ保留サレテ居ルノダト云フコト迄含ンデ居リマスカドウカト云フコトヲ御尋致シマス

○小川國務大臣 此増産ヲ命令スルコトヲ得ルト舊法案ニアッタノガ、今度ノ新法案ニ無イト申シマスノハ、前ニ肥料工場ノ整理ナドト云フコトガアッタト同ジコトデ、即チ許可制度ヲ採リマシタ結果デ、増産命令ヲ發スルト云フヤウナ規定ガ出來テ居ッタノダト思フ、今回ハ此許可制度ヲ採リマセヌカラ、隨テ其増産命令ヲ發スルト云フヤウナコトモ當ヲ得スト云フコトニナッテ譯デアリマス、ソレカラ増産ニ關係シテハ、マア昨日カラ色々問題モアリマシタケレドモ、今日ノ此肥料會社ノ實情カラ見マスレバ、能力ハ、昨日ダナタカカラ御質問ガアリマシタガ、百七十萬噸位マデノ能力ハ出來テ居リマスケレドモ、ソレハ今工場ヲ擴張

スル途中ニアルモノ勿論アルノデアリマスカラ、今日百七十万瓩直グ出来ルト云フノデアリマセスガ、大體サウ云フ風ナ能力ガ考ヘラレテ居ルノデアリマス、ダカラ増産ノ奨励トカ、何カシナクテモ、ソレハ出来得ルモノト見テ差支ナイノデハナイカト思フノデアリマス、唯併シ今岡本君ノ御質問ノ觸レタ所ニナリマス、同ジ肥料會社デアリマシテモ、殊ニ化學肥料ノ如キハ他ノ方ノ品物ヲ拵ヘルコトニモ向ケ得ラレルノデアリマスカラ、他ノ方ノ仕事ガ、若シ利益ガ多イトナレバ、肥料ヲ製造スル能力ガアツテモ、十分ニソレガ肥料ノ製造ノ方ニ向ケラレナイコトモアリ得ル、ソコニ今度ノ統制ノ法律ハ、相當ニ働キ得ルモノダト思フ、是ハ昨日モ野中君ニ答ヘテ置キマシタガ、自由ニ放任シテ置キヨリハ、今度ノヤウナ風ニ肥料製造業組合ト云フモノヲ強制的ニ拵ヘシメ、皆肥料製造業者ガ之ニ屬スルノデアリマスカラ、ソコハ自發的ニ自治的ニ今ノ統制ヲスルト云フコトニナツテ、肥料製造ノ總額及ビソレヲ各組合員ニドウ割當テルカト云フコト及ビ肥料ノ販賣價格ヲ決メル其決メタモノヲ政府ニ届出ル、ソレヲ政府ガ承認スル、ソレガ若シ公益上必要アリト認メル時分ニハ、今御話ノ十一條

ノ末項ガ働イテ、其決定ノ全部又ハ一部ヲ變更セシメル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、若シ此肥料製造ノ總額ト云フモノヲ決メテ行ッテ、ソレヲモット「キャパシチー」ガアルニ拘ラズ、總額ヲ少クシテアルト云フコトデアラバ、他ノ方ノ仕事ノ方面ガ儲カルト云フノデ、其方面ニカヲ注イデ、肥料ヲタント製造シナイト云フヤウナコトニナツテ來ルヤウナ協定ガアルナラバ、ソレガ公益上宜クナイ、或ハ肥料ノ需給ノ圓滑ヲ期スル爲ニ宜クナイト云フコトデアラナラバ、ソコニ第十一條ノ末項ガヤハリ働キ得ルト思フノデアリマス、ダカラ此組合ガアレバ、斯ウ云フコトガ出来ルノダト思フ、ダカラ増産ハ今ノ儘ニシテ置キマシテモ、相當ニ所期スルコトガ出来ル、サウシテ茲ニ今言フヤウニ此法律ガ働イテ、肥料製造業組合ト云フモノガ出来テ、此法ノ適用ヲ受ケテ、政府ガ之ヲ監督スルト云フコトニナレバ、丁度岡本君ガ御期待シテ居ル所ニ行クノデハナイカ、斯ウ思ッテ居ルノデアリマス

○岡本委員 モウ少シデスカラ時間ガ過ぎマシタケレドモ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス、假ニ今御答辯ノコトヲ諒承致シマシテ、具體的ニ見ルト全組合ノ製造能力ガ百七十五万瓩アル、ソレニ實際造ッテ居ルノハ百三十万瓩デアアル、マダ四十五万瓩ダケハ製造ノ能力ヲ持ッテ居ルト云フヤウナ場合ニ當ッテ、百三十万瓩ヨリ餘計増産ハシナイ、併シ需要ハ二百万瓩アルノダト云フヤウナ時ニ當ッテハ、其四十五万瓩ノ餘力、是ハモウ十一條ノ末項ニ依ッテ取消ナリ變更ヲ命ジテ増産ノ命令モ出来ル、是ハ當然ダト思ヒマスガ、其點念ノ爲政府ノ御言明ヲ一ツ願ヒマス

○小川國務大臣 其通りト思ヒマス、唯併シ誤解ガアツテ困リマスノハ、今百七十万瓩ト申シマスノハ、現在サウ云フ風ナ豫定ニナツテ居ルノデ、今直グ百七十万瓩ハ出来ルノデヤナイ、百三十万瓩トカ何トカ云フ方ハ、事實今出来テ居ルコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、今ノ擴張設備ガ出来マスレバ、百七十万瓩製造シ得ルノデスカラ百七十万瓩事實製造シ得ルヤウニナツタ時ニ、百三十万瓩シカ拵ヘナイヤウナ協定ヲ持ッテ來レバ、政府ハイカヌデヤナイカ、モウ少シ拵ヘヨ、斯ウ云フ風ニ言ヘルト思フノデアリマス

○岡本委員 増産ノ命令ヲ直グ發スル時ニハ、製造ノ餘力ガアル時デナケレバイケナイト云フコトハ、私モ了解致シマス、併シサウ致シマス、十一條ノ末項ノ變更ト云フコトハ時ニ増産ノ命令モ入ル、斯ウ云フコトニ解釋ガ出来ルト思フノデアリマス、更ニ今一步進シテ御尋シタイノハ百七十五万瓩ノ製造能力ガアル、若シソレヨリモ増加スルト益、肥料會社ノ方ニ不利益ニナル、詰リ供給ガ過多ニナルノデ、殊更ニ増産設備モ控ヘテ居ル、將來ヲ想像シテデスヨ——サウ云フヤウナ時ニ當ッテ需要ガ二百万瓩カラ二百二十万瓩ニナリ、二百五十万瓩ニナリ、段々殖エテ來ルト云フヤウナ時ニ當ッテ、更ニ此増産マデモ組合ニ向ッテ命令スル、詰リ現在ノ生産能力ニ餘力ハアルガ、其餘力ノ上ニ生産スルコトハ勿論ダケレドモ、餘力以上ノ再設備ヲスル、斯ウ云フ御命令ハ此法デ出来ルモノデスカ、出来ヌモノデスカ

○小川國務大臣 「キャパシチー」ノアルノニ増産ヲシナイ時分ニ、増産ヲシテ行クト云フコトハ出来ルト思ヒマスケレドモ、新ニ設備ノ増設ヲ命ズルト云フコトハ、ソレハ困難ダト思フノデス、サウ云フコトハ此十一條ノ協定ニハ出テ來ナイダラウト考ヘルノデアリマス、併ナガラ兎ニ角政府ガ此肥料製造業組合ヲ強制的ニ拵ヘシメテ、肥料ノ需給ハ大體監督シテ行カウ、斯ウ云フ

立前ニナリマスレバ、ソコハ法律ノ條文ニ
増設ヲスル命令ヲ發スルコトヲ得ルト云フ
ヤウナコトガナクトモ、色々ノ監督指導ニ
依ッテ、サウ云フ風ニ導キ得ルモノダト考ヘ
テ居リマス、ソコハアノ法文ニ書カナクッ
タッテ、茲ニ實業界ノコトハ色々ナ指導方法
モアラウト思フノデス、サウ云フ風ニ法文
ニモ右向ケ右、左向ケ左ト資本ノ増加、ソ
レマデヲ一々命令スルト云フヤウナコト
ハ、ソレハ一寸今日ノ實情カラ見レバ過ギ
テ居ルヤウニ思フノデス、サウ云フコトデ
此法律案ハ少クトモ出來テ居ルノデアリマ
ス

○岡本委員 サウシマスト全體ノ法案ヲ見
テドウモ疑フノハ、増産ノコトガ全體ニナ
イカラ皆之ヲ懸念スルノデアリマスガ、大
體ヲ通ジテ斯ウ見テ宜イデスナ、現在ノ製
造能力ノアルダケノハ増産モ命ジ得ルト、
サウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ
○小川國務大臣 サウデス

○西村委員長 ソレデハ休憩ヲ致シマシ
テ、開會時間ハ御承知ノ通り今日重要ナ問
題ガアリマスカラ、今カラ何時ト云フコト
ヲ此處デ申上ゲ兼ねマスノデ、何レ議場ニ
於テ開會時間ヲ申上ゲマスカラ、其時分ニ
直グ此處ヘ御集リ願ヒマス

午後零時三十二分休憩

休憩ノ儘散會

昭和十一年五月十六日印刷

昭和十一年五月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社